

平成27年度

**岡谷市 移住意向調査  
報告書**

**岡谷市**

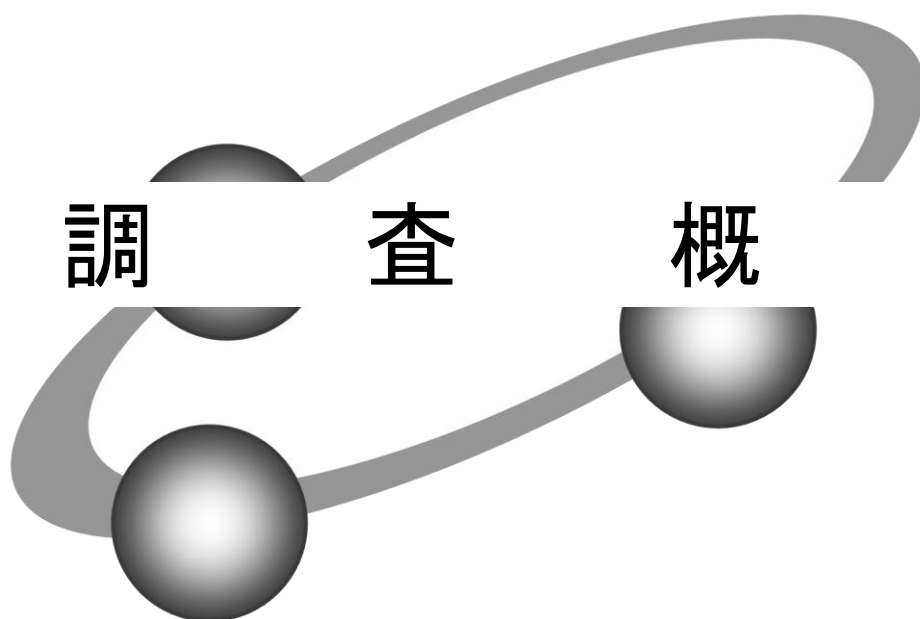


# 目次

<b>I</b>	<b>調査概要</b>	<b>1</b>
i	調査目的	1
ii	調査設計	1
iii	回収結果	1
iv	報告書を見る際の注意点	1
<b>II</b>	<b>調査結果</b>	<b>3</b>
1	性別	3
2	年齢	3
3	同居人	4
4	子どもの年齢	4
5	おつとめ状況	5
6	現住地	5
7	地方の移住に対する考え方	6
8	地方への移住を考えたきっかけ	7
9	地方への移住を考える際に重視するもの	10
10	地方への移住を考える際に不安なこと	13
11	地方への移住を考える際に困ること	16
12	将来の生活で問題になると考えること	18
13	ふだんの生活に対する満足度	21
14	理想の近所づきあいの程度	22
15	岡谷市の認知度	23
16	岡谷市について知っていること	24
17	岡谷市への移住の検討	28



I 調 查 概 要





# I 調査概要

## i 調査目的

岡谷市外在住者が、地方移住に対してどのような意識を持っているのか、岡谷市に対する認知状況はどのようなものを調査することで、市政運営及びU・I・Jターンをはじめとする人口減少対策を検討するための基礎資料とするために実施しました。

## ii 調査設計

調査対象	埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、愛知県在住の方
調査方法	WEB調査
標本数	1,388
調査期間	平成27年8月25日（火）～平成27年8月27日（木）
調査機関	（株）サーベイリサーチセンター 静岡事務所

## iii 回収結果

対象者	1,388人
回収数	1,388人
有効回収数	1,388人
有効回収率	100.0%

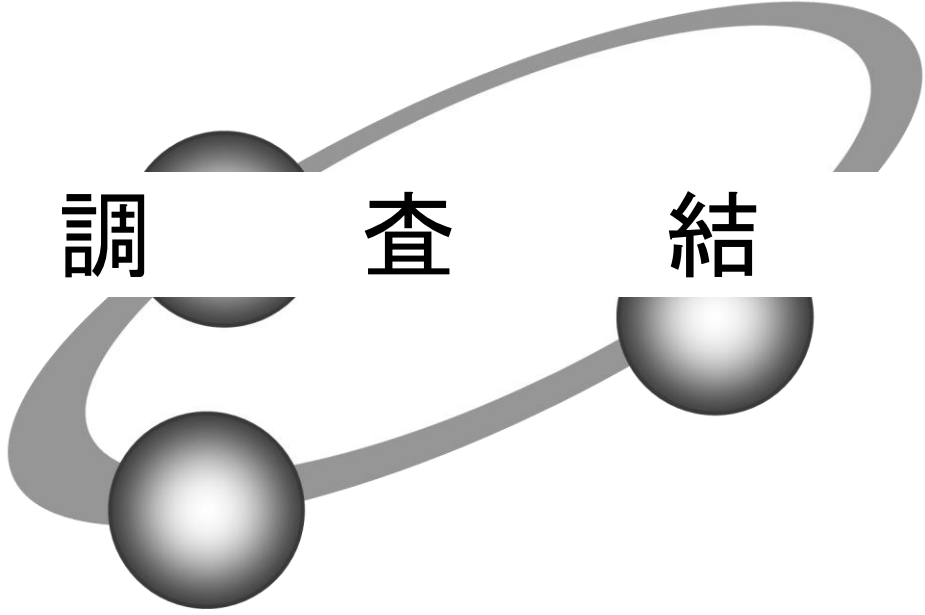
## iv 報告書を見る際の注意点

- ・比率はすべて百分比であらわし、少数点以下第2位を四捨五入しています。このため、百分比の合計が100%にならないことがあります。
- ・基数となるべき調査数は、Nと表示しており、回答比率はこれを100%として算出しています。
- ・複数個の回答が許されている設問においては、回答比率の合計が100%を超えることがあります。





II 調 査 結 果

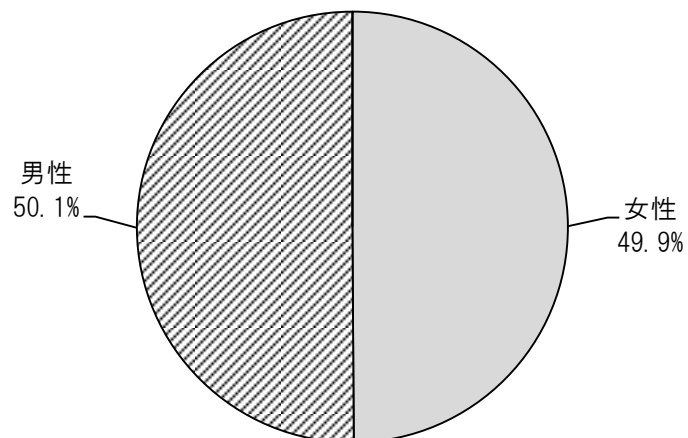




## Ⅱ 調査結果

### 1 性別

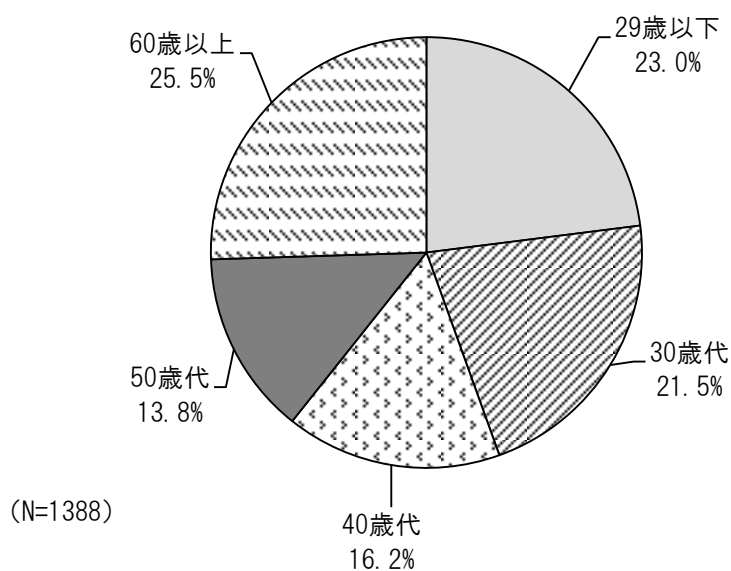
【F 1】あなたの性別をお知らせください。(ひとつだけ)



(N=1388)

### 2 年齢

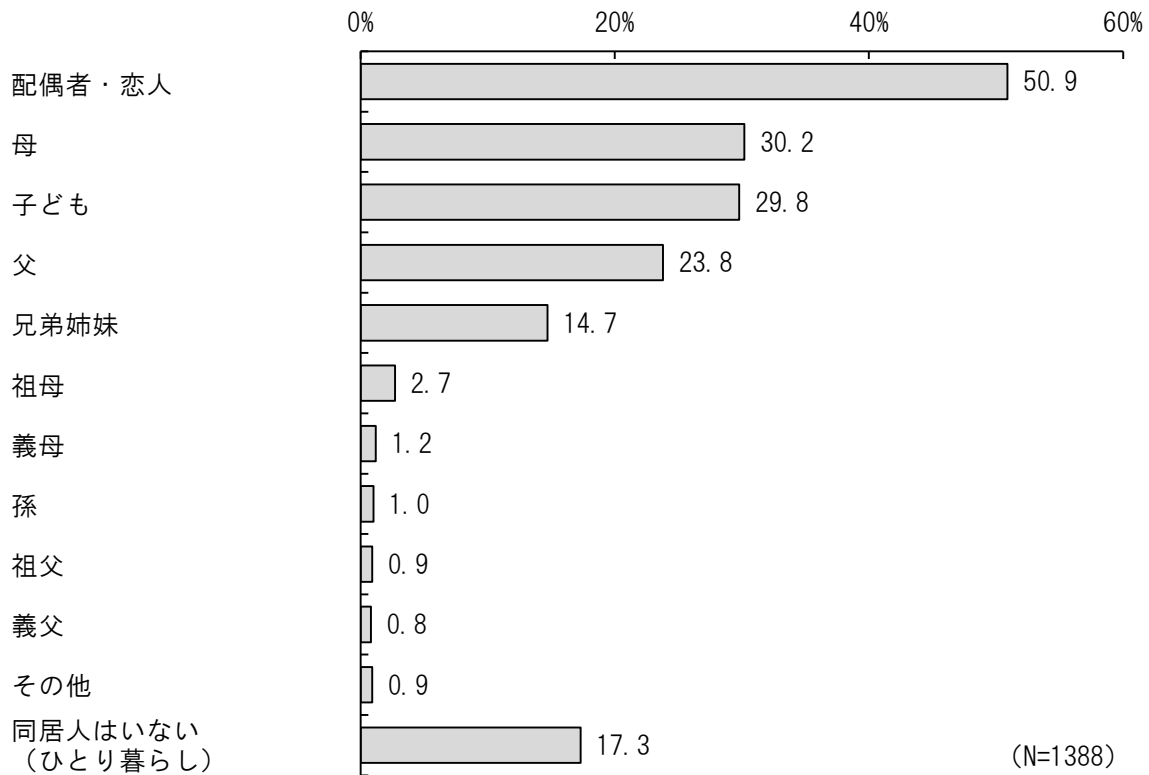
【F 2】あなたの年齢をお知らせください。(ひとつだけ)



(N=1388)

### 3 同居人

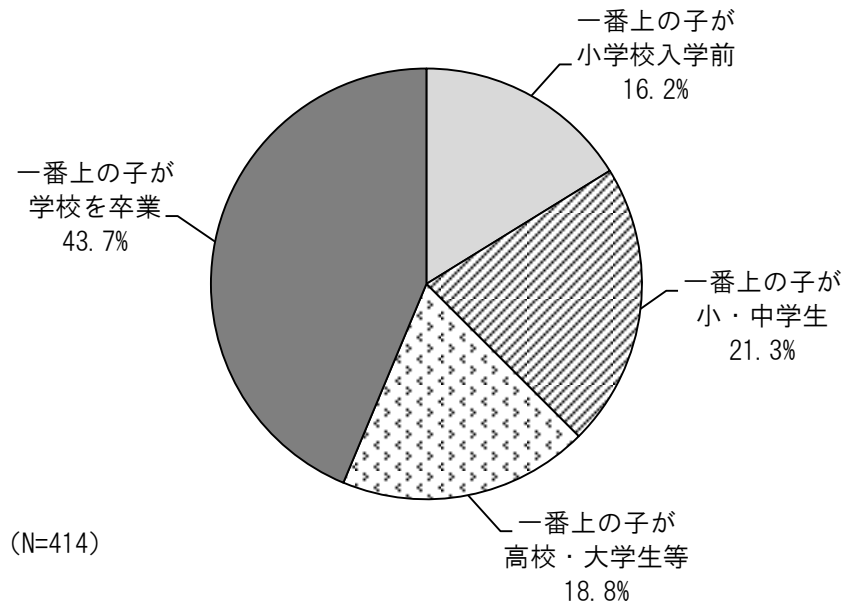
【F3】現在のあなたの同居人はどなたですか。(いくつでも)



### 4 子どもの年齢

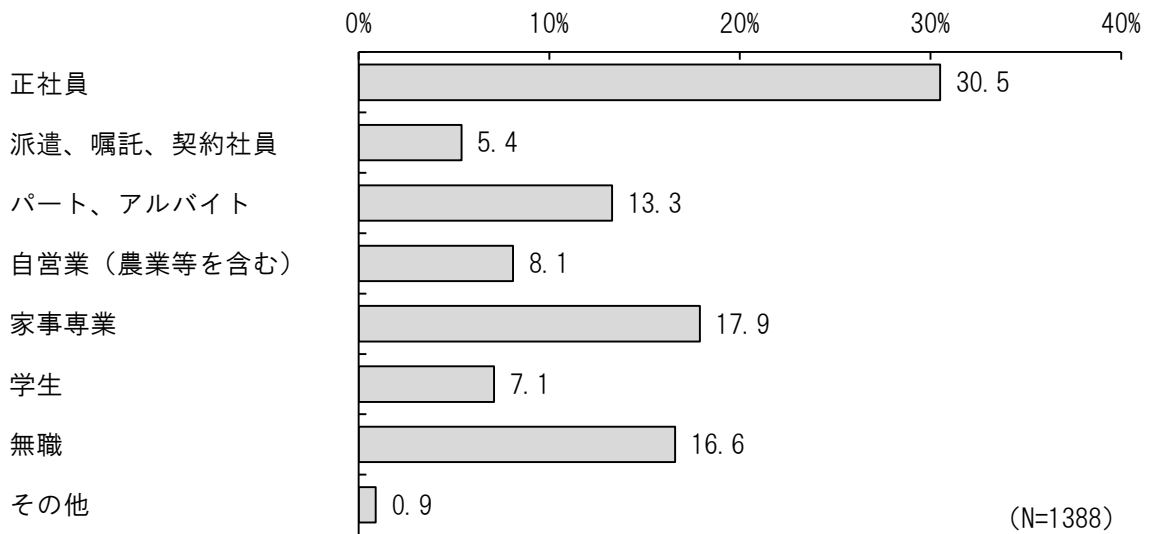
【F3】で「子ども」と回答した方

【F3.1】同居しているお子さんにあてはまるものを、ひとつお選びください。(ひとつだけ)



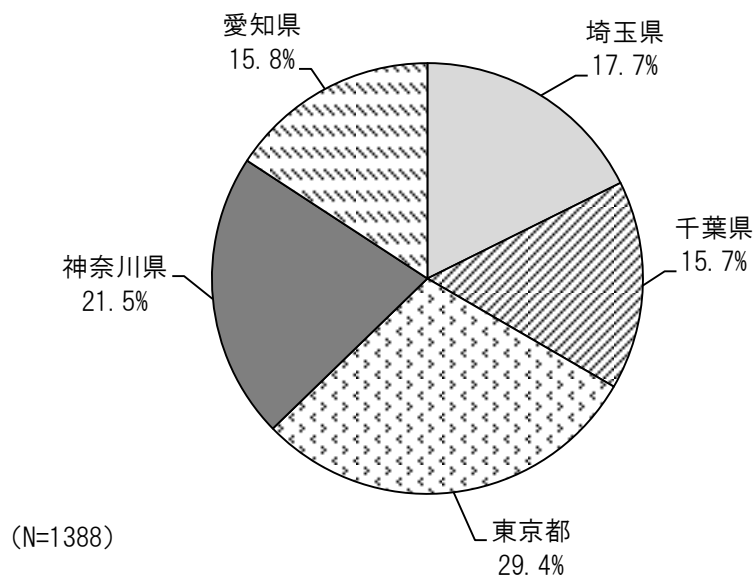
## 5 おつとめ状況

【F4】あなたの職業をお知らせください。(ひとつだけ)



## 6 現住地

【F5】あなたがお住まいの都道府県をお知らせください。(ひとつだけ)



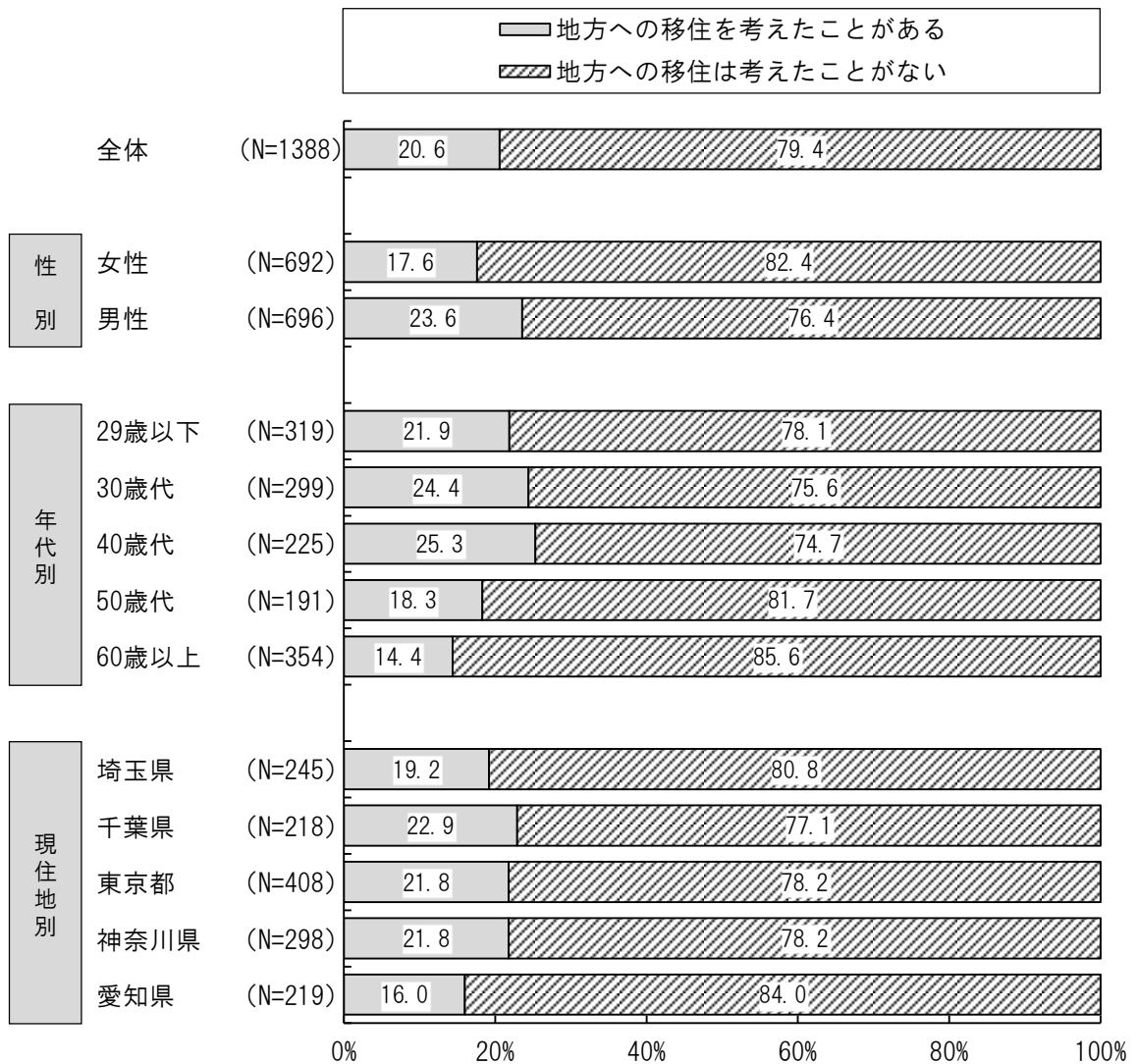
7 地方の移住に対する考え方

【Q1】地方への移住に関する考えについてお知らせください。(ひとつだけ)

地方の移住に対する考え方は、「地方への移住を考えたことがある」が20.6%、「地方への移住は考えたことがない」が79.4%となっている。

年代別では、“40歳代”で「地方への移住を考えたことがある」が25.3%と、他の年代と比べて最も多くなっている。

現住地別では、“千葉県”で「地方への移住を考えたことがある」が22.9%と、他の現住地と比べて最も多くなっている。



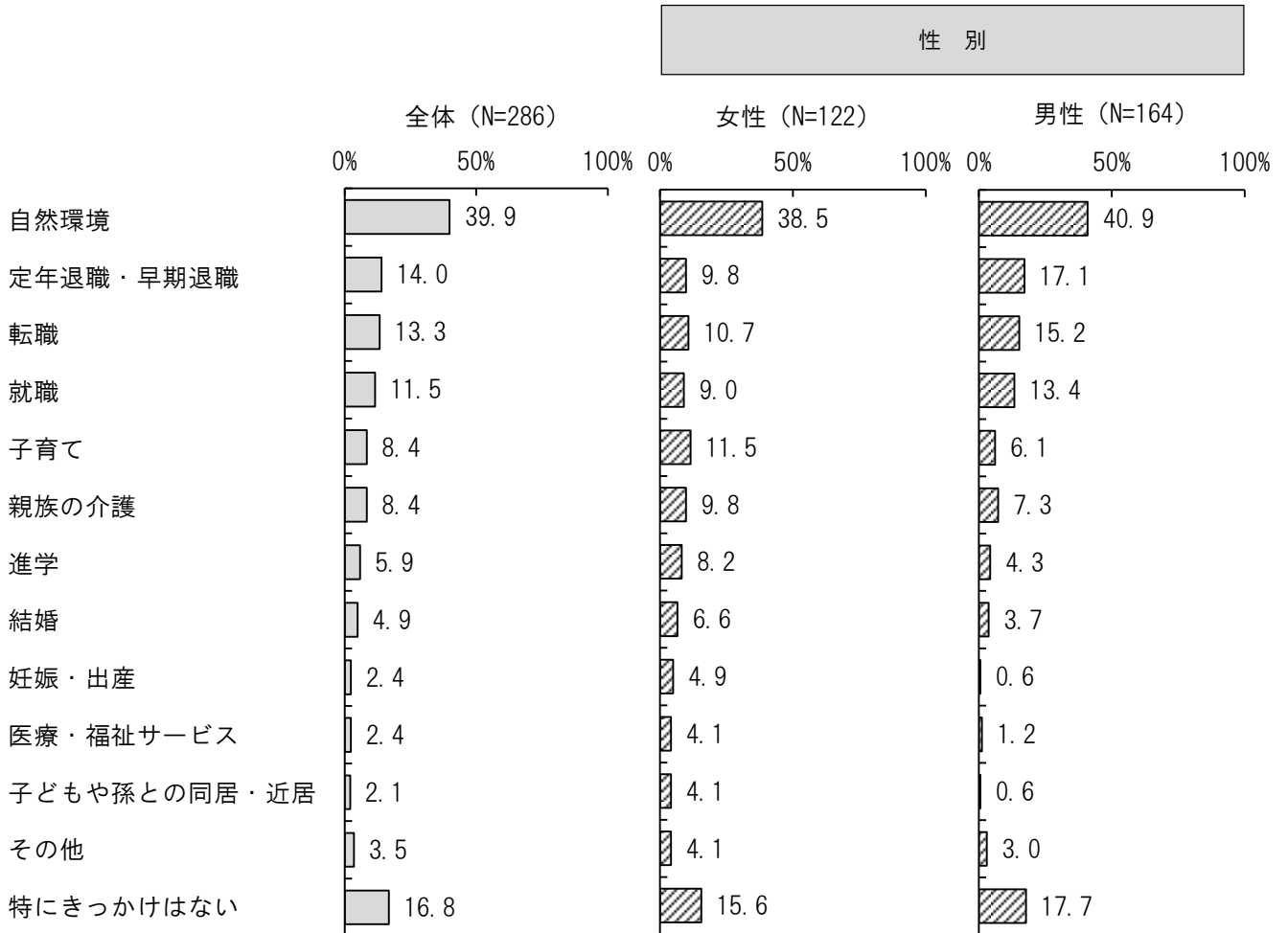
8 地方への移住を考えたきっかけ

【Q1】で「地方への移住を考えたことがある」と回答した方

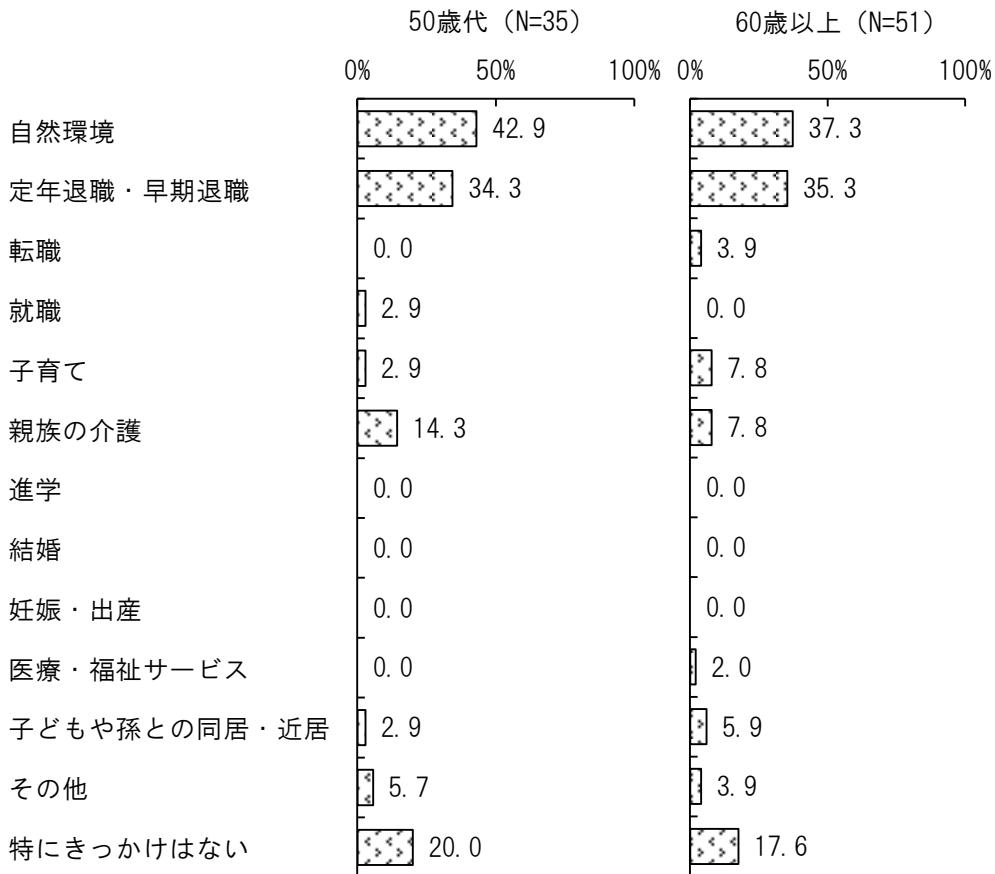
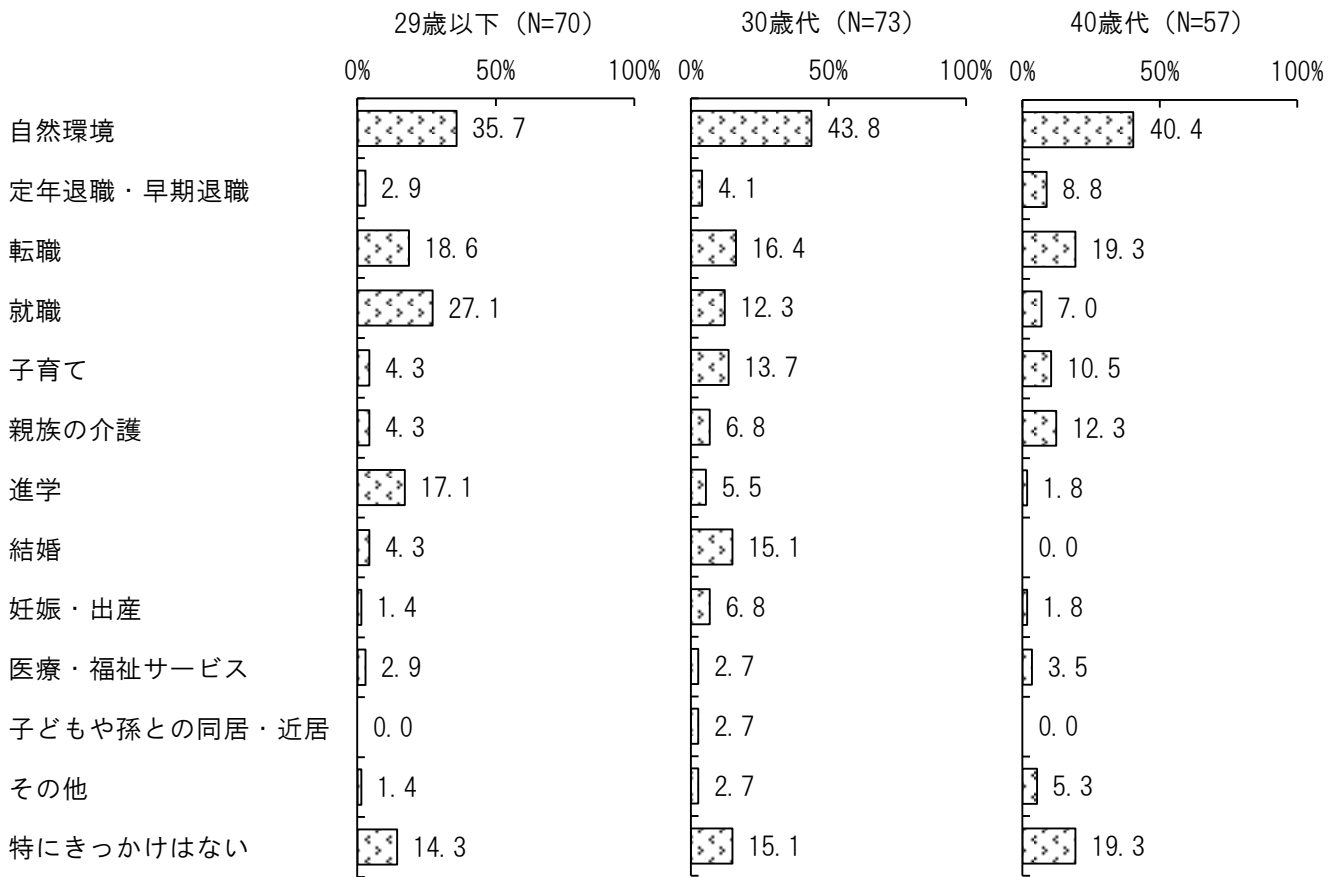
【Q1.1】地方への移住を考えたきっかけをお知らせください。(いくつでも)

地方への移住を考えたきっかけは、「自然環境」が39.9%と最も多く、次いで「定年退職・早期退職」が14.0%、「転職」が13.3%などとなっている。また、「特にきっかけはない」が16.8%となっている。

現住地別では、“埼玉県”で「子育て」が19.1%と、他の現住地と比べて最も多くなっている。

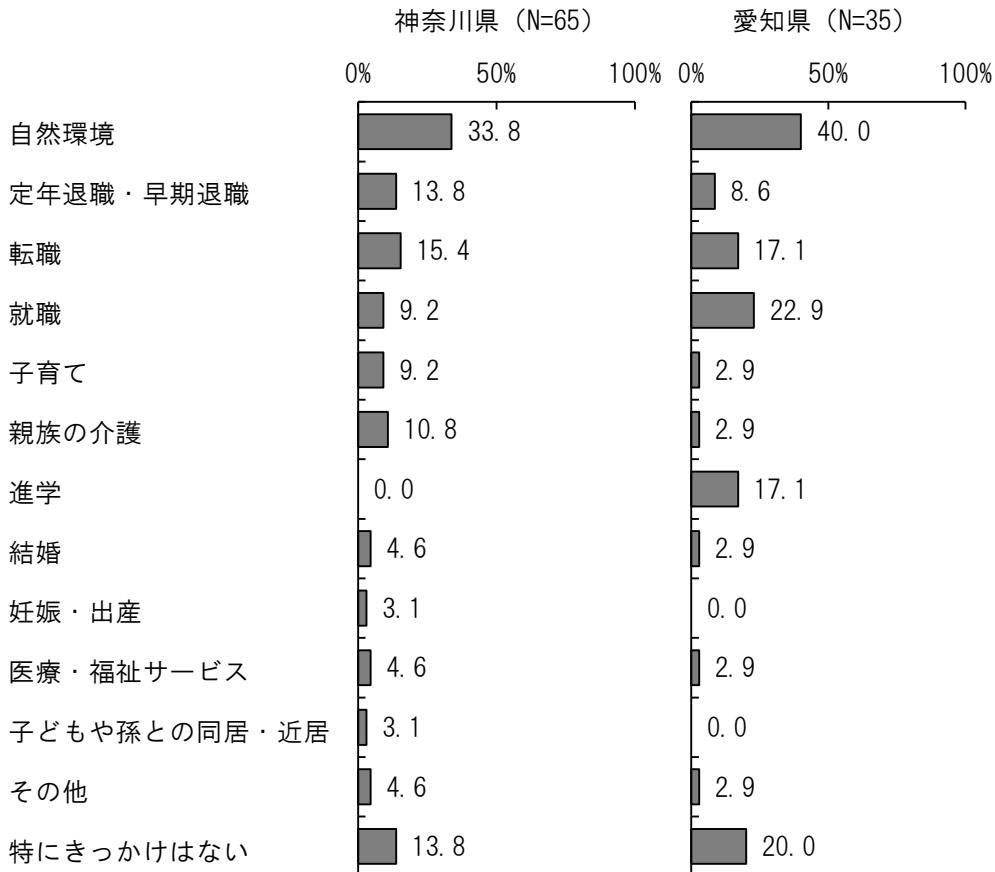
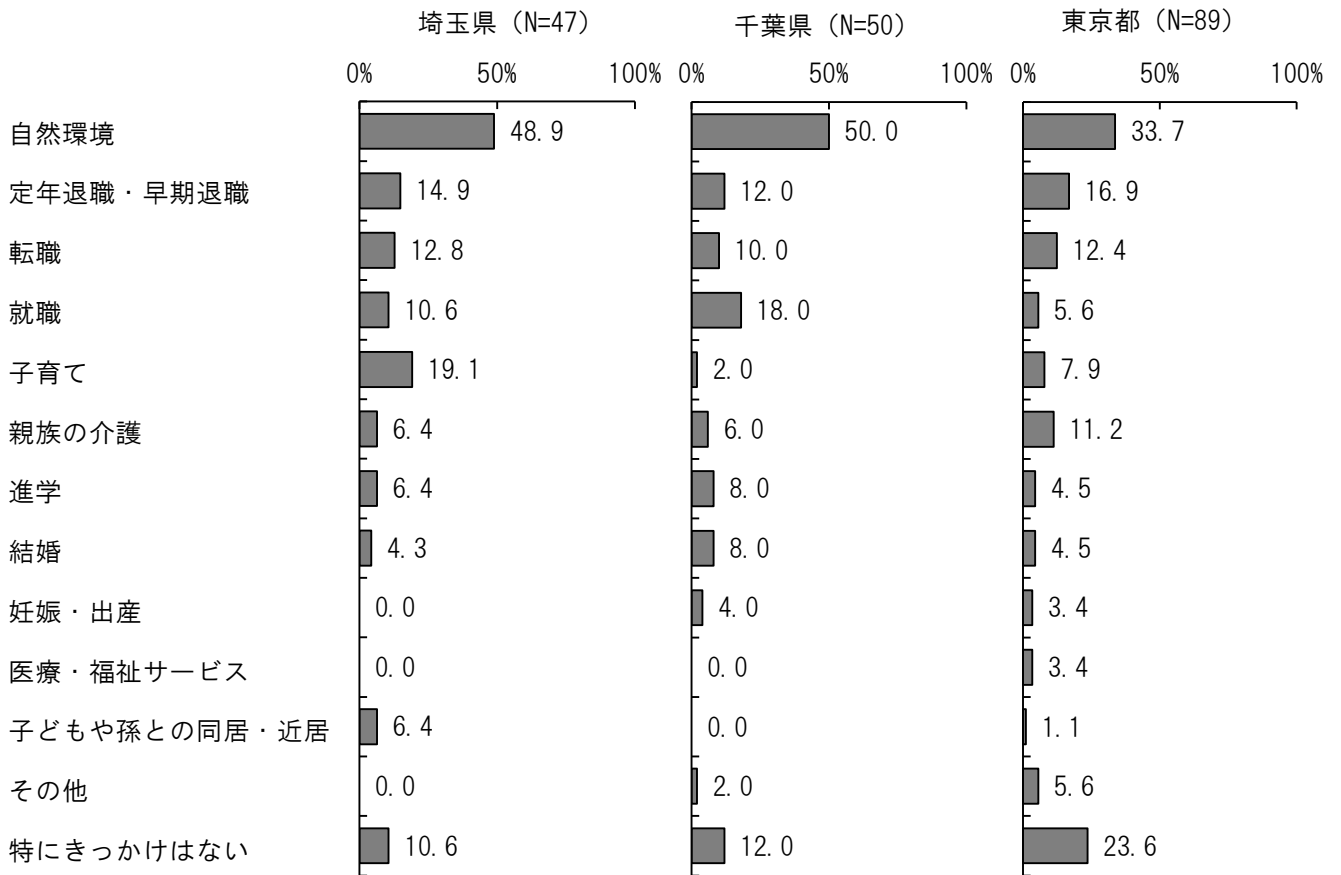


年 代 別





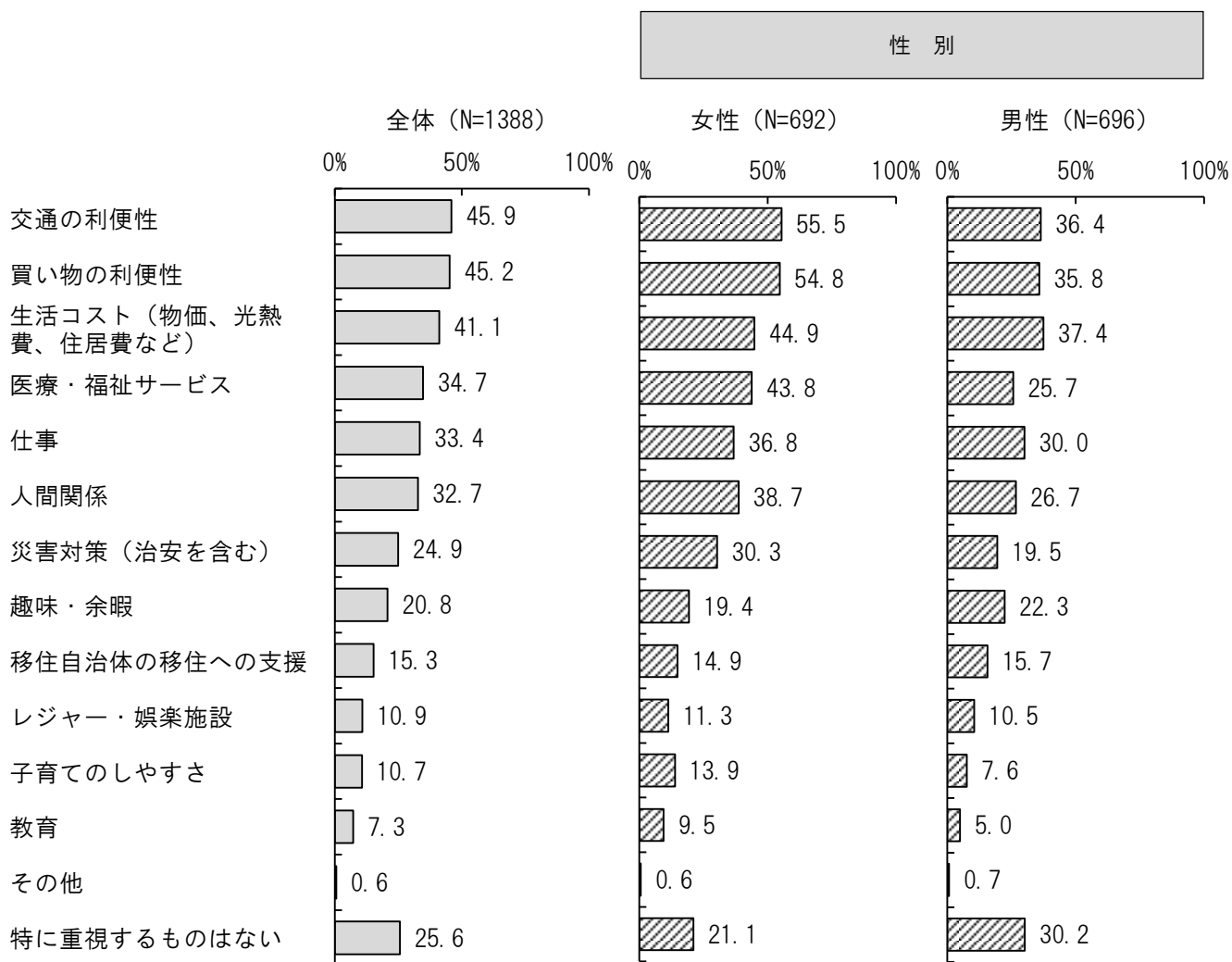
現 住 地 別



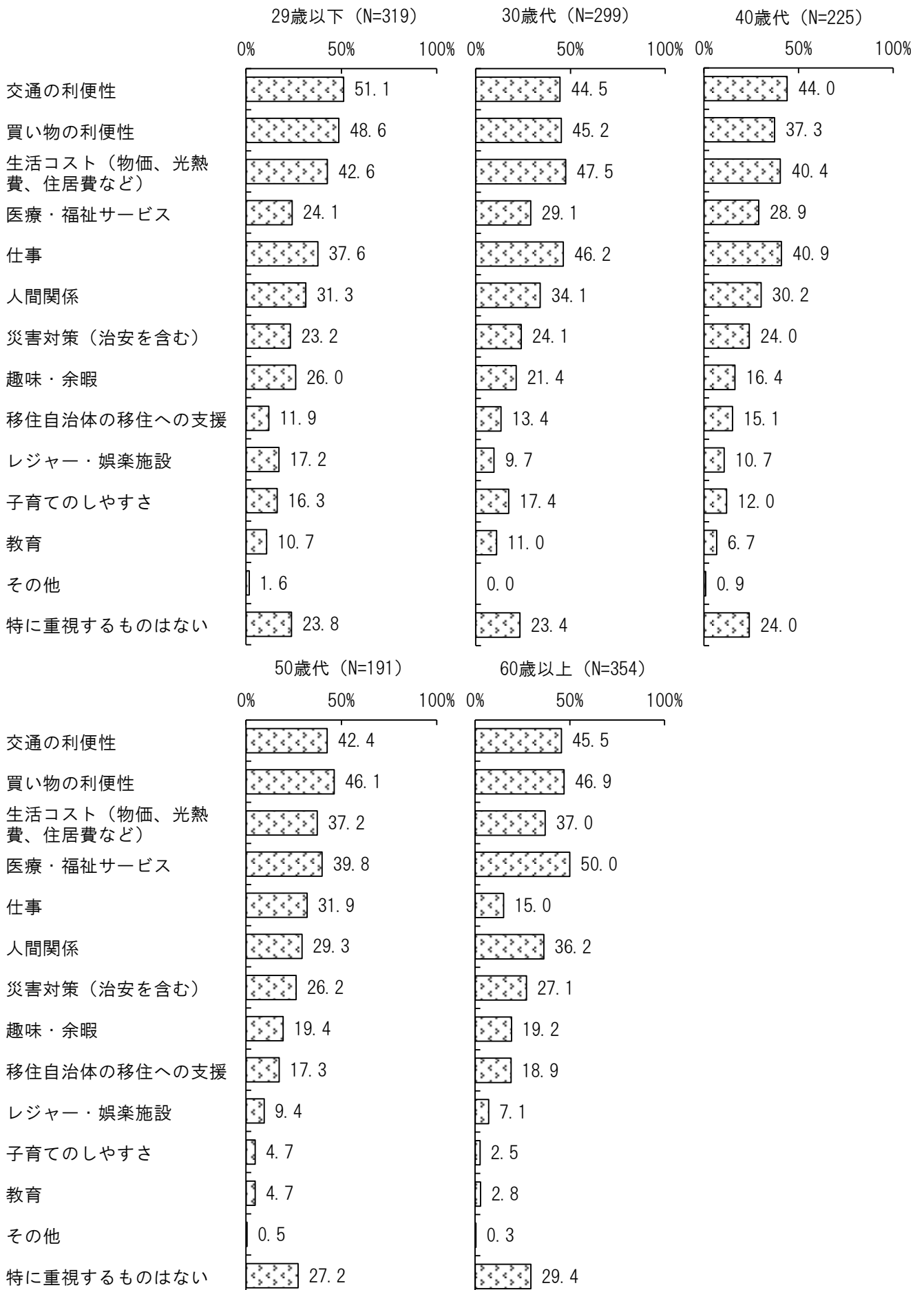
9 地方への移住を考える際に重視するもの

【Q2】地方への移住を考える上で重視する点についてお知らせください。(いくつでも)

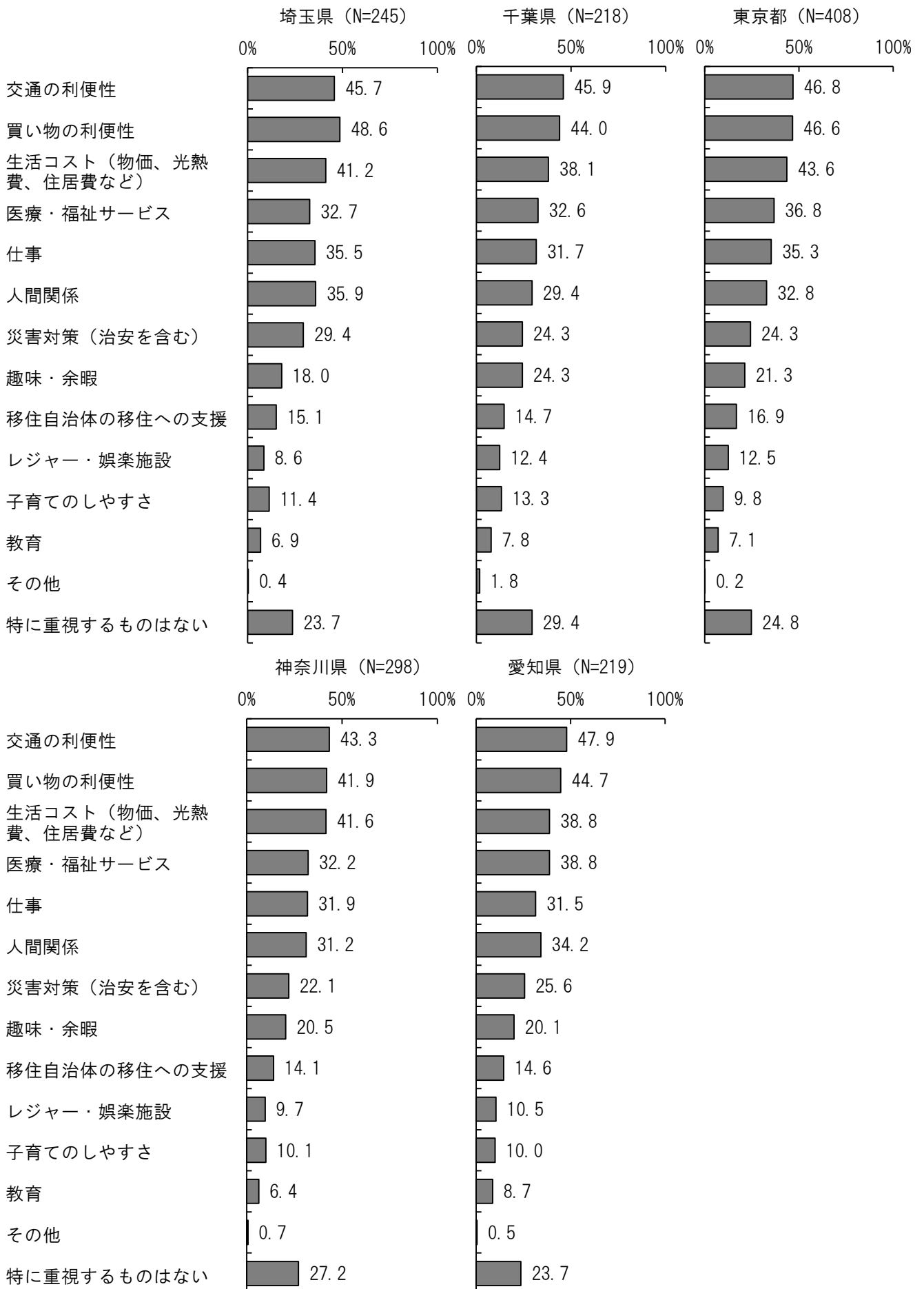
地方への移住を考える際に重視するものは、「交通の利便性」が45.9%と最も多く、次いで「買い物の利便性」が45.2%、「生活コスト（物価、光熱費、住居費など）」が41.1%などとなっている。  
 年代別では、“30歳代”では「生活コスト（物価、光熱費、住居費など）」が最も多くなっている。  
 現住地別では、“埼玉県”では「買い物の利便性」が最も多くなっている。



年 代 別



現 住 地 別

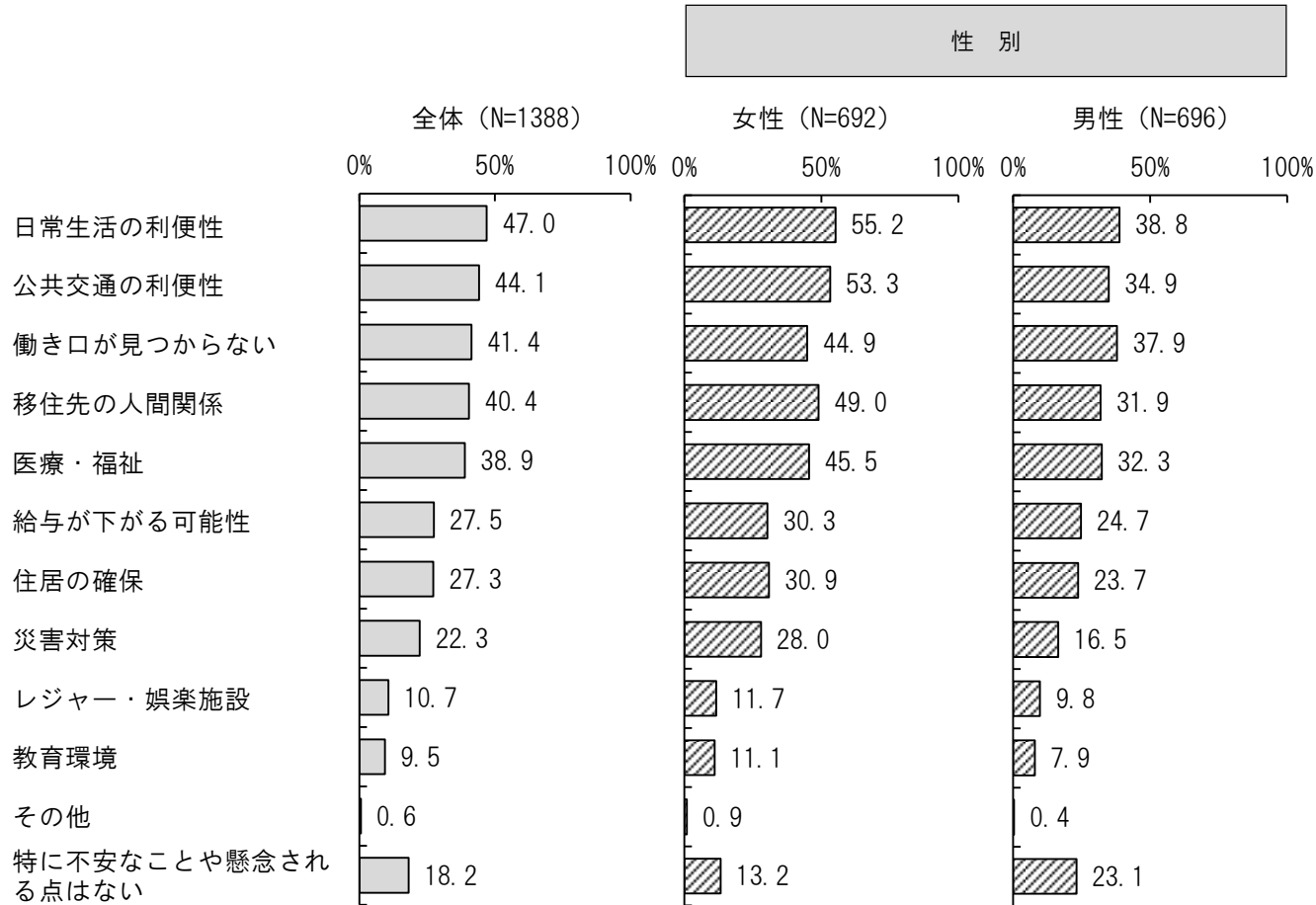


10 地方への移住を考える際に不安なこと

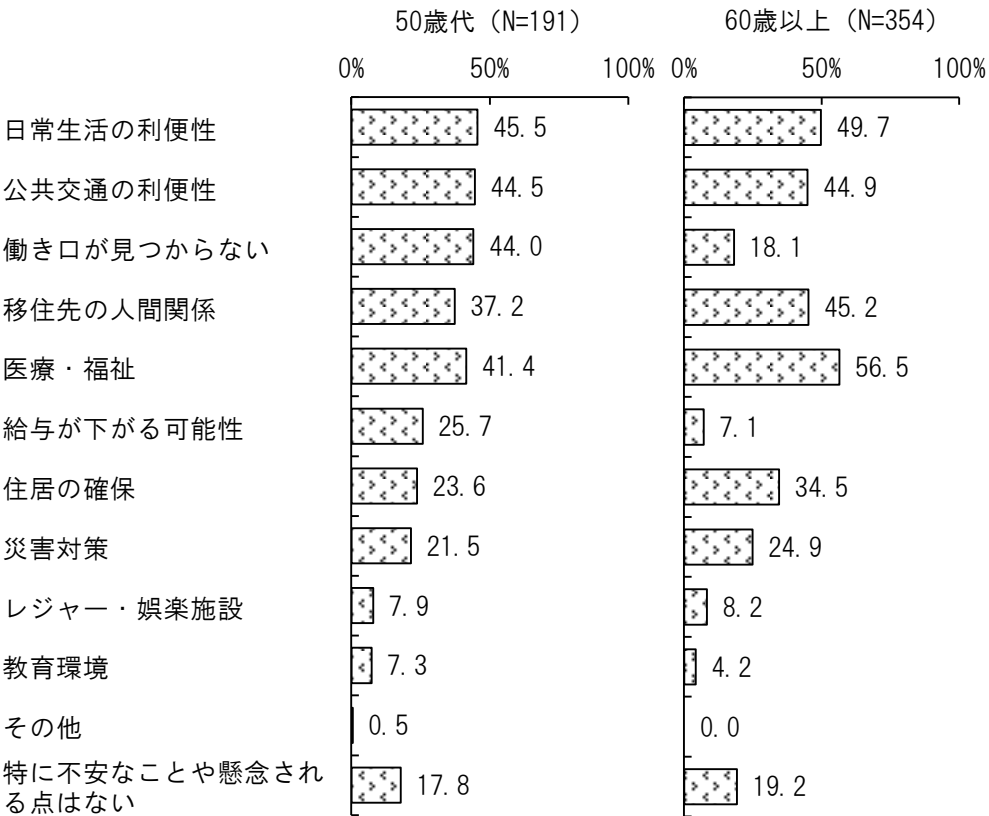
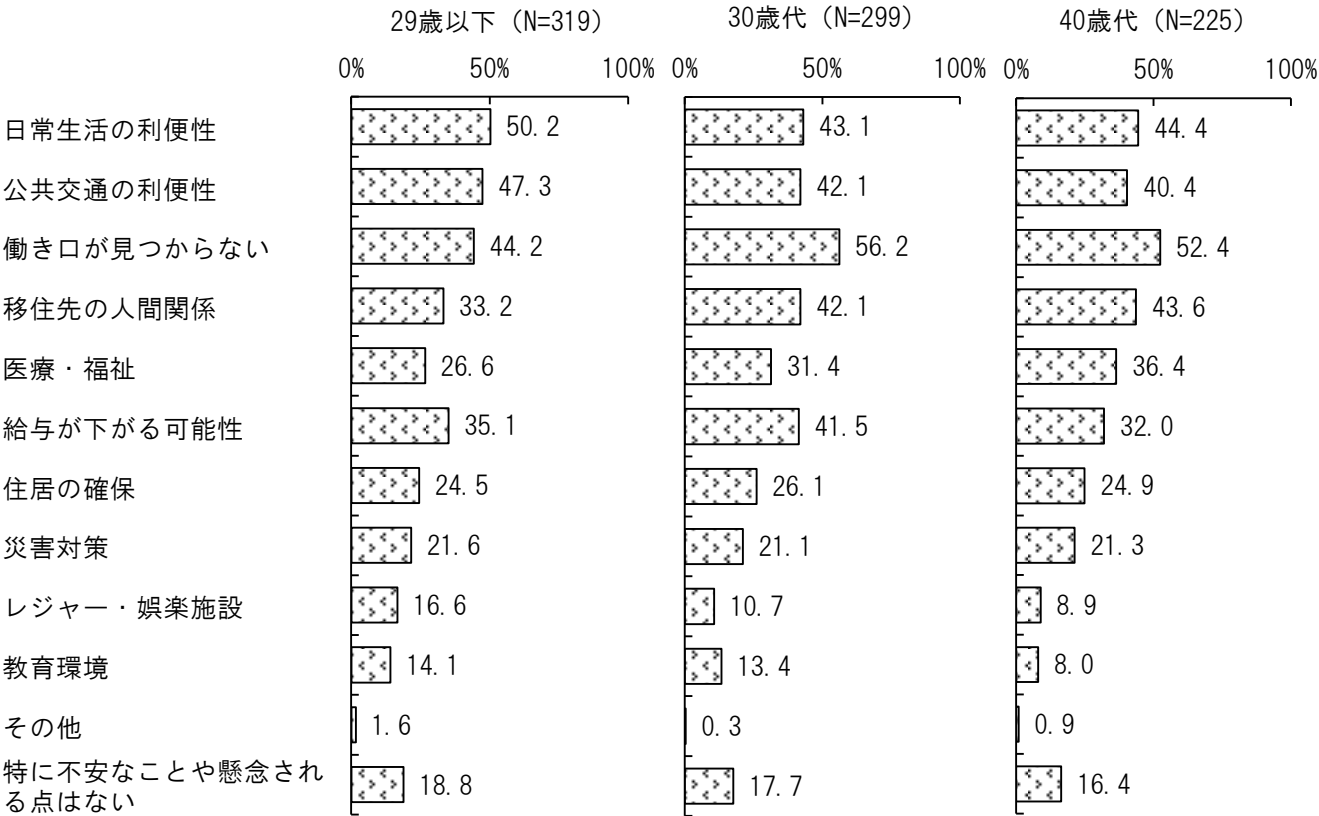
【Q3】地方への移住をするとした場合、不安なことや懸念される点についてお知らせください。

(いくつでも)

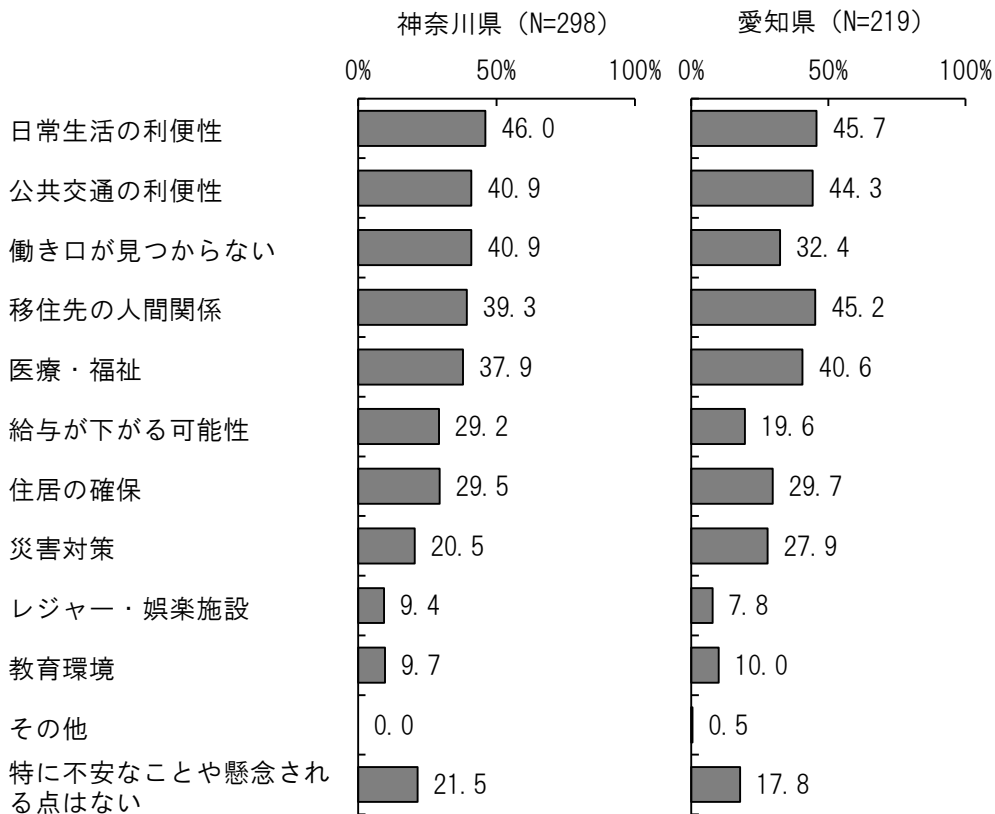
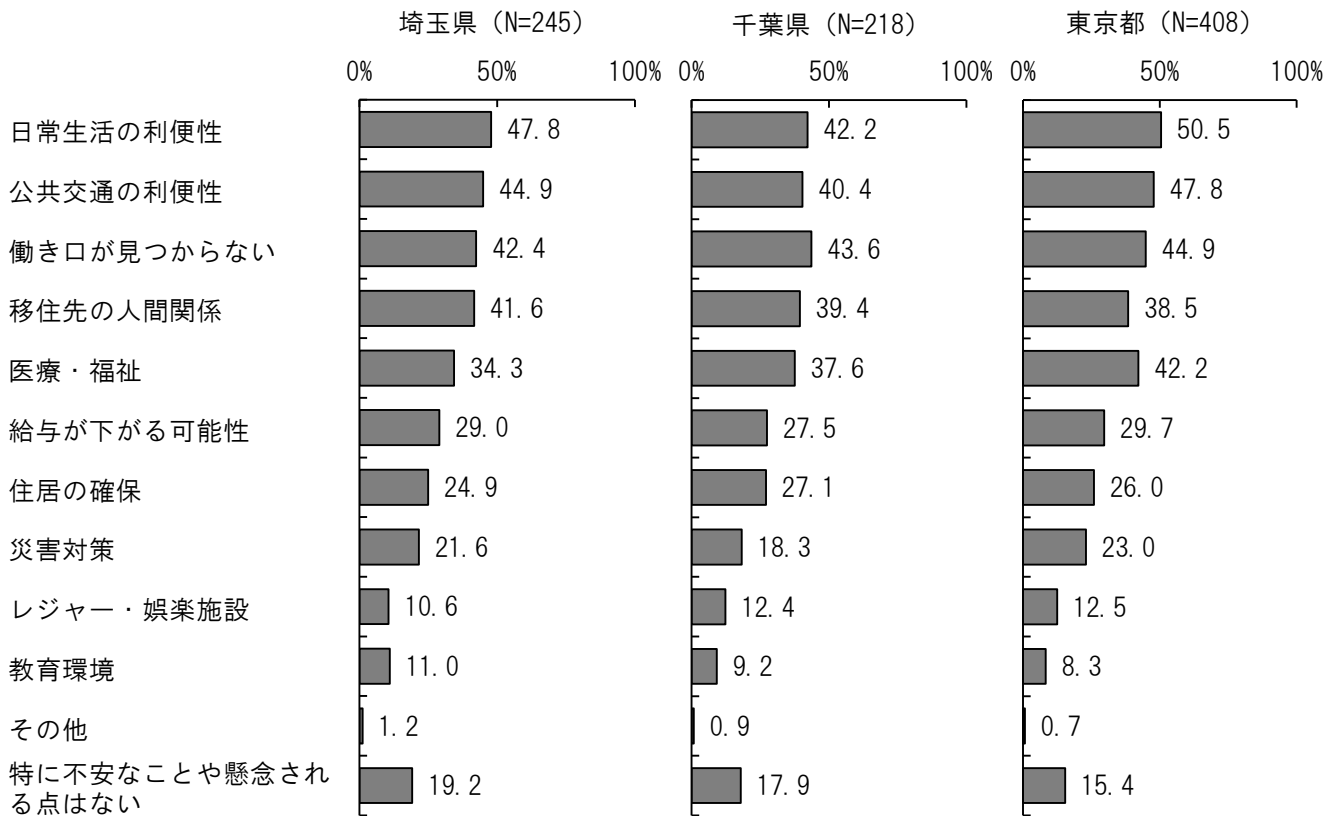
地方への移住を考える際に不安なことは、「日常生活の利便性」が47.0%と最も多く、次いで「公共交通の利便性」が44.1%、「働き口が見つからない」が41.4%などとなっている。  
 年代別では、“30歳代”と“40歳代”では「働き口が見つからない」が最も多く、“60歳以上”では「医療・福祉」が最も多くなっている。



年 代 別



現 住 地 別

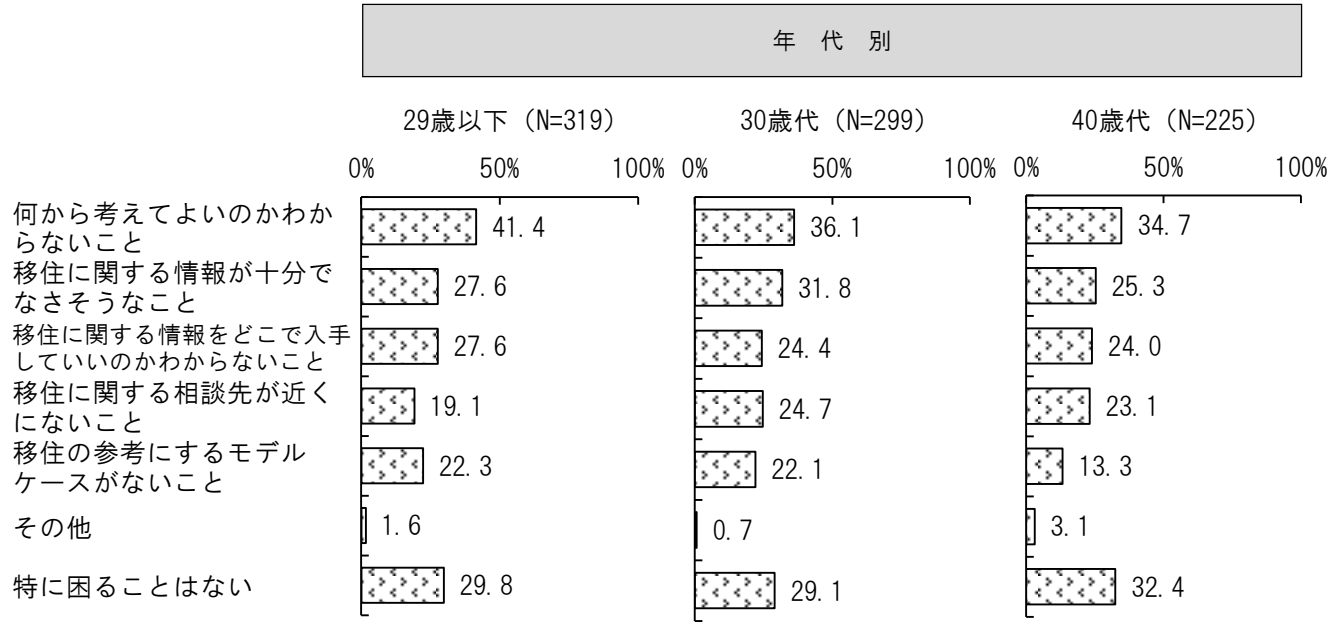
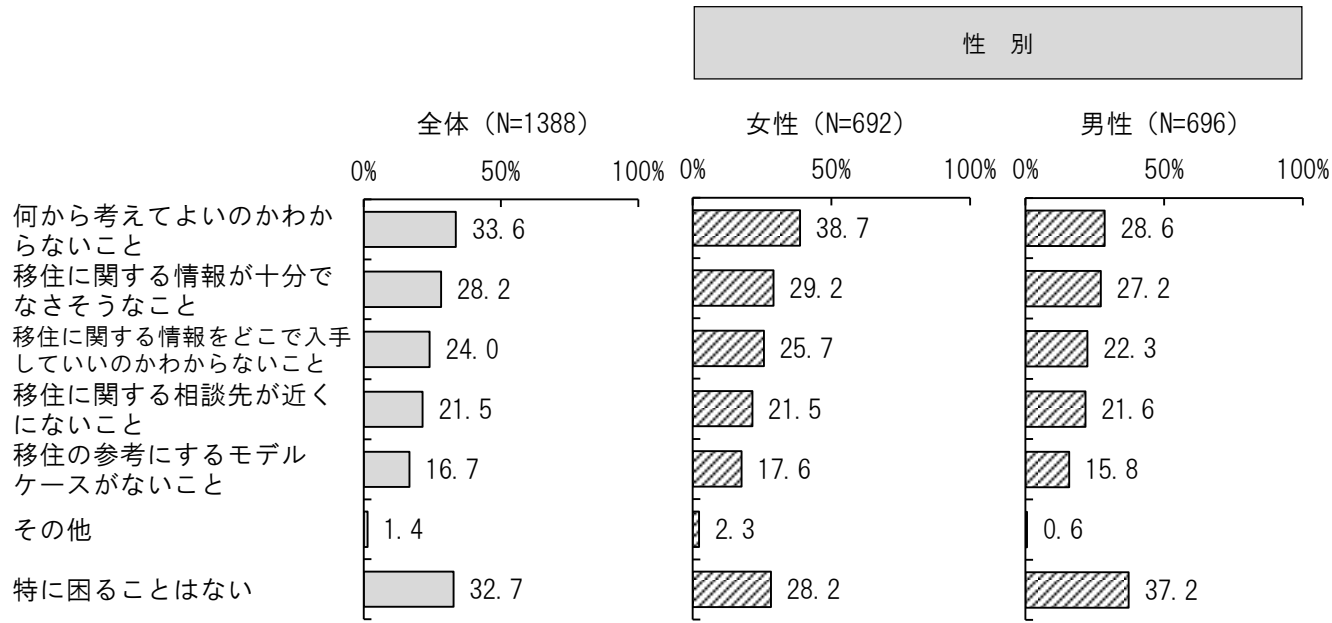


11 地方への移住を考える際に困ること

【Q4】地方への移住を検討する上で困ることについてお知らせください。(いくつでも)

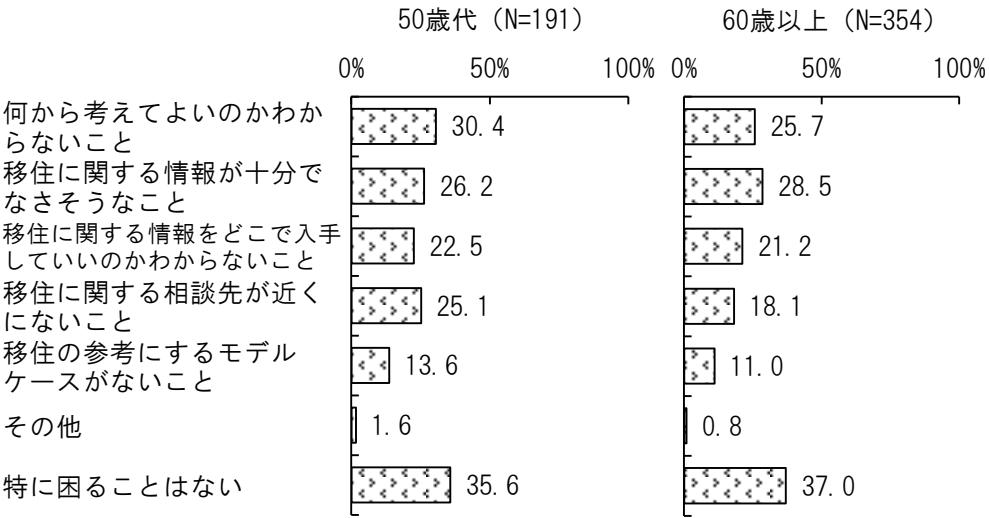
地方への移住を考える際に困ることは、「何から考えてよいのかわからないこと」が33.6%と最も多く、次いで「移住に関する情報が十分でなさそうなこと」が28.2%、「移住に関する情報をどこで入手していいのかわからないこと」が24.0%などとなっている。また、「特に困ることはない」が32.7%となっている。

性別では、“女性”で「何から考えてよいのかわからないこと」が38.7%と、“男性”と比べて10.1ポイント多くなっている。

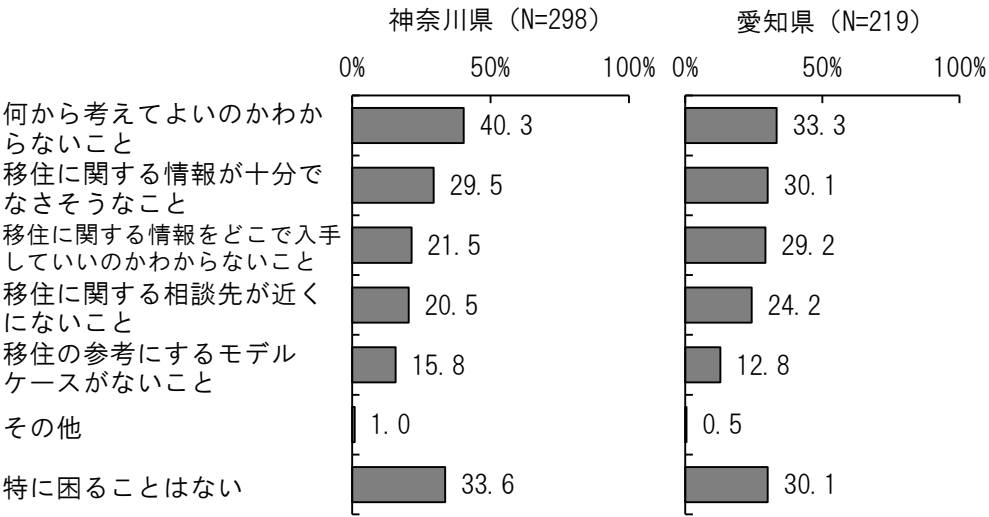
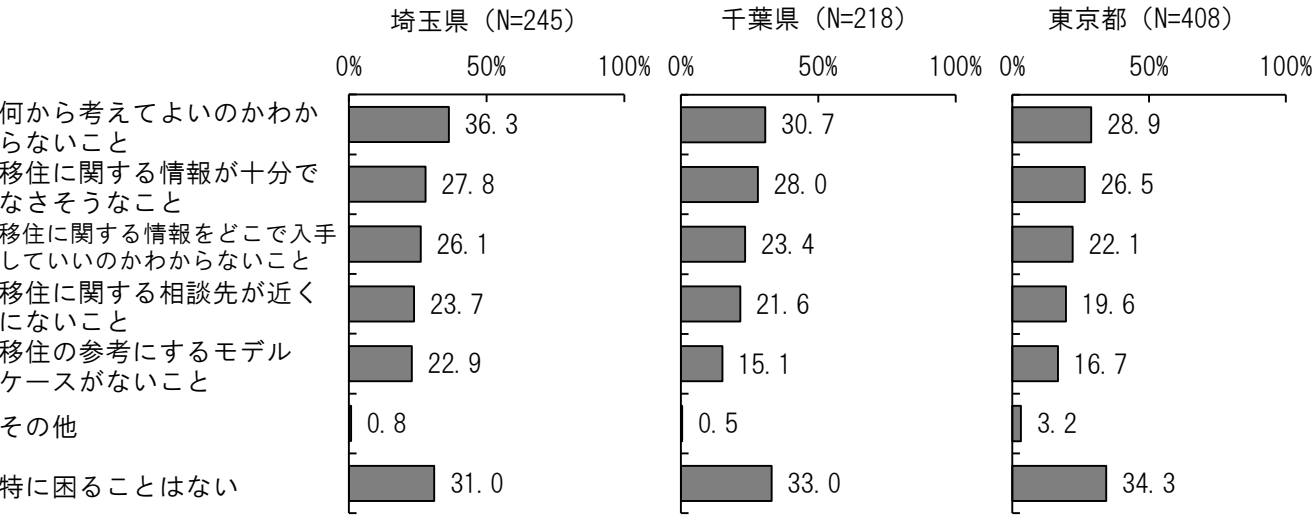




年代別



現住地別



12 将来の生活で問題になると考えること

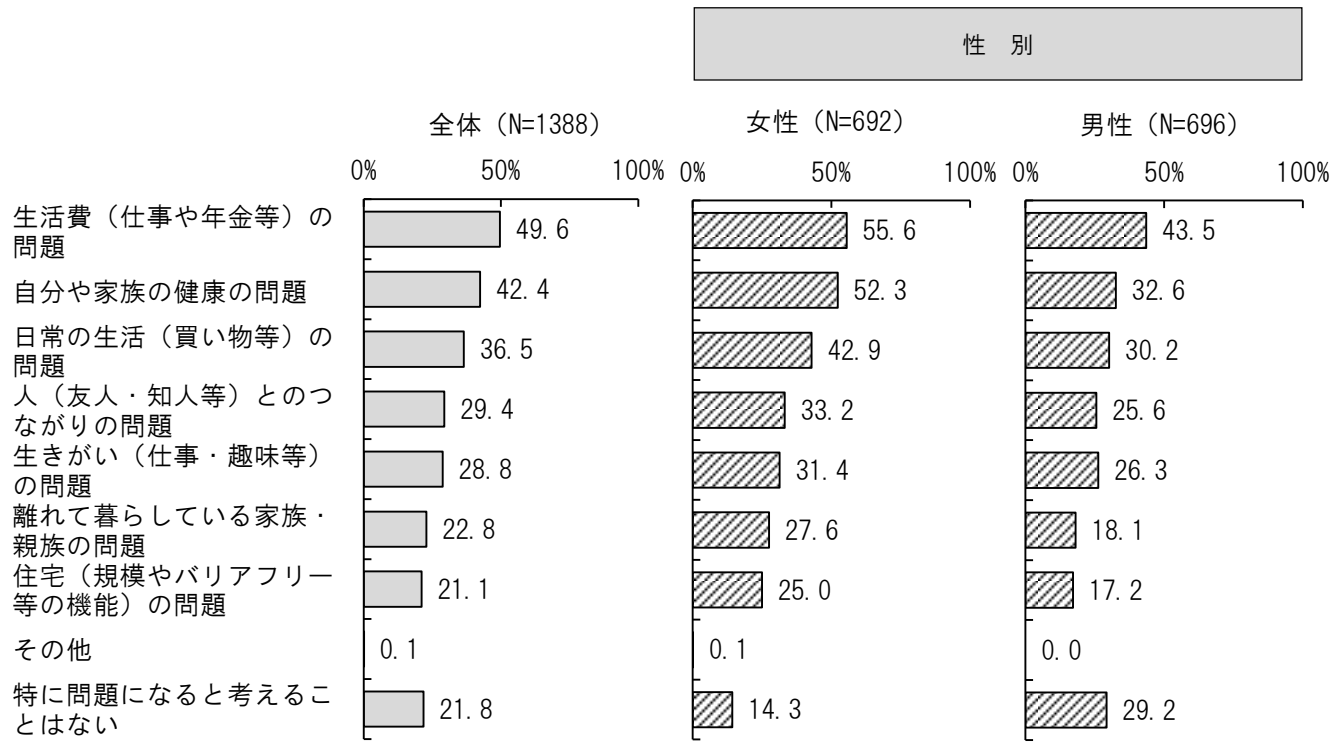
【Q5】あなたが、将来の生活で問題になると考えることは、どのようなことですか。

(いくつでも)

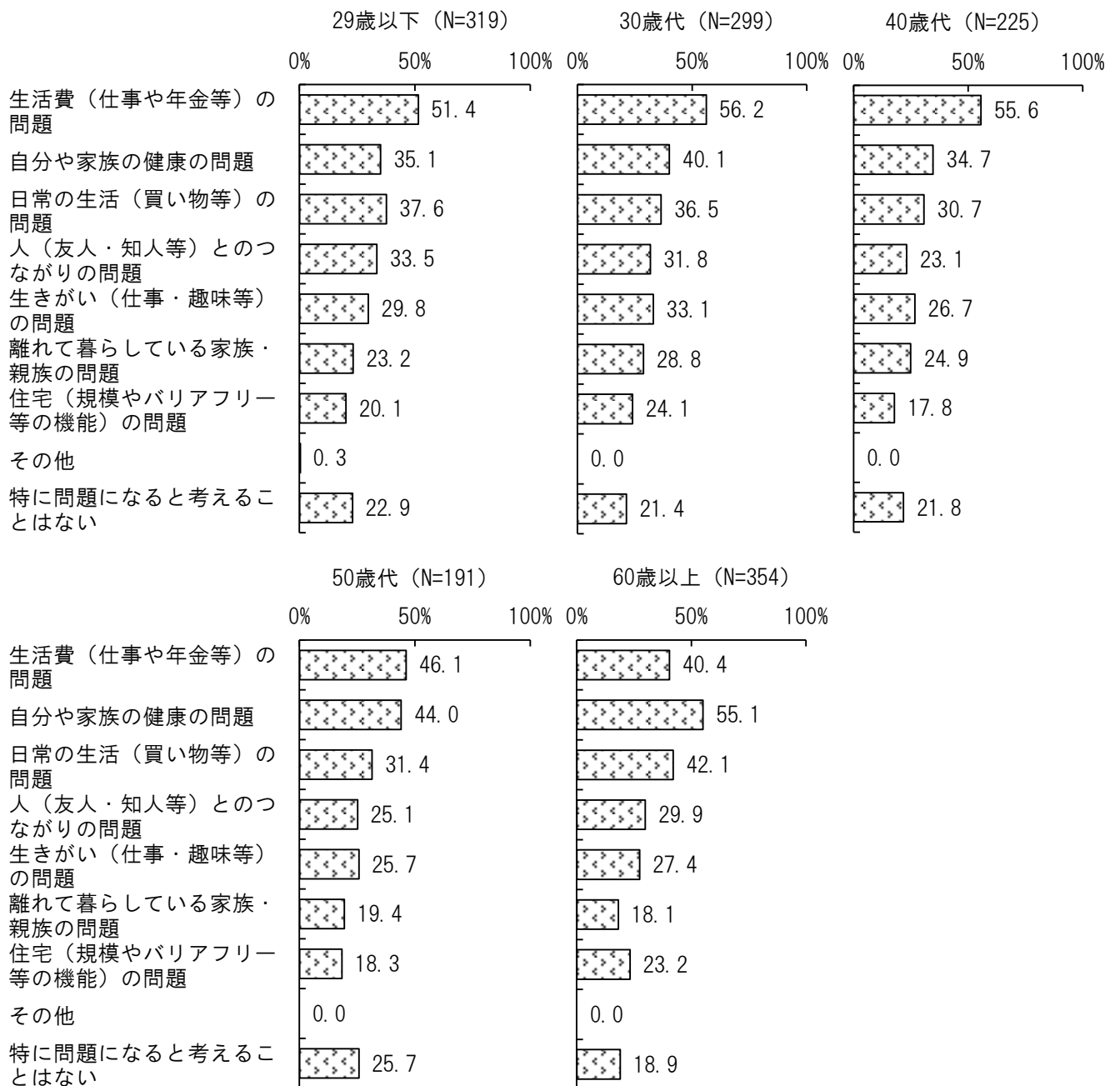
将来の生活で問題になると考えることは、「生活費（仕事や年金等）の問題」が49.6%と最も多く、次いで「自分や家族の健康の問題」が42.4%、「日常生活（買い物等）の問題」が36.5%などとなっている。

性別では、“女性”で「自分や家族の健康の問題」が52.3%と、“男性”と比べて19.7ポイント多くなっている。

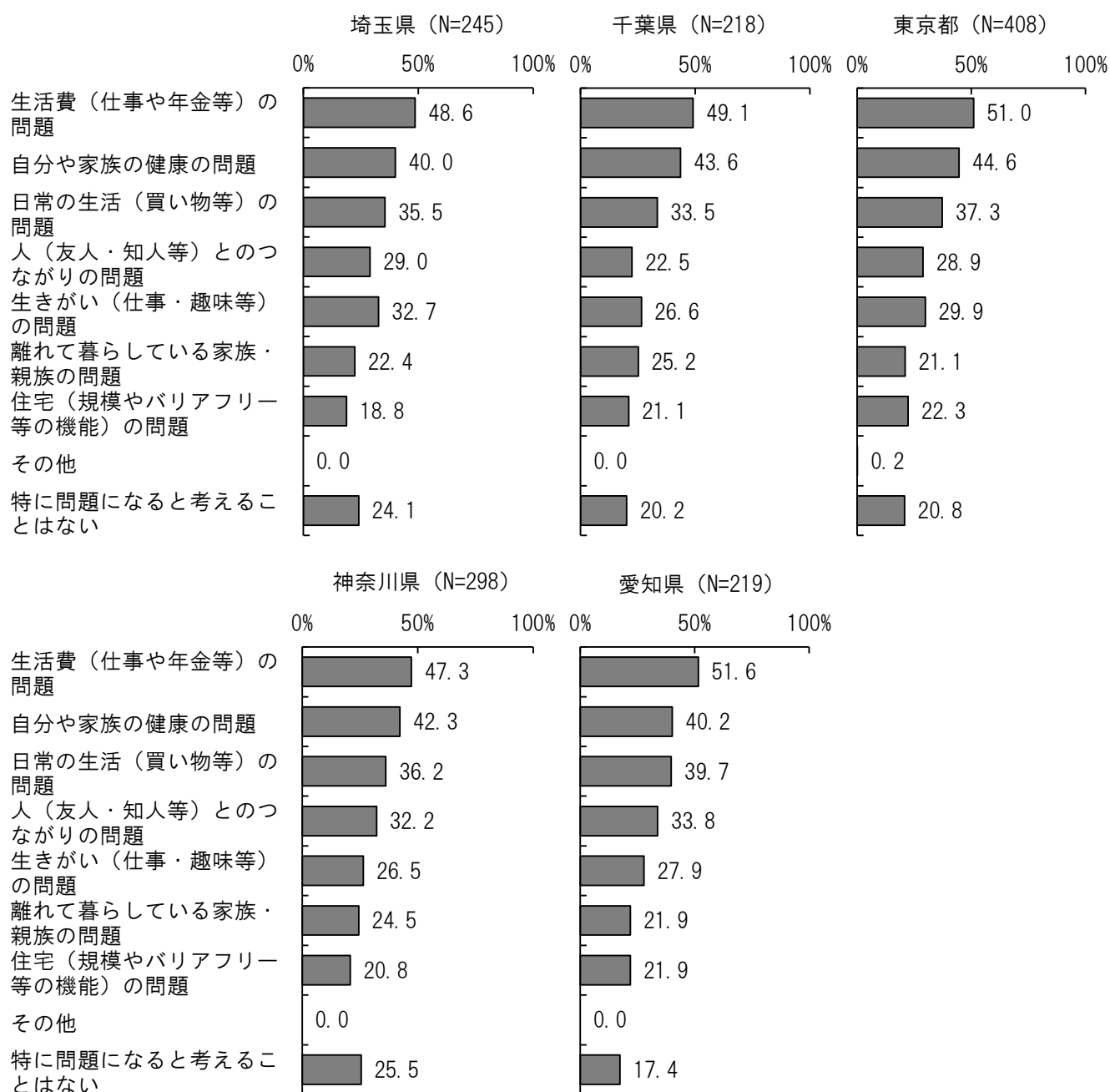
年代別では、“60歳以上”では「自分や家族の健康の問題」が最も多くなっている。



年 代 別



現 住 地 別



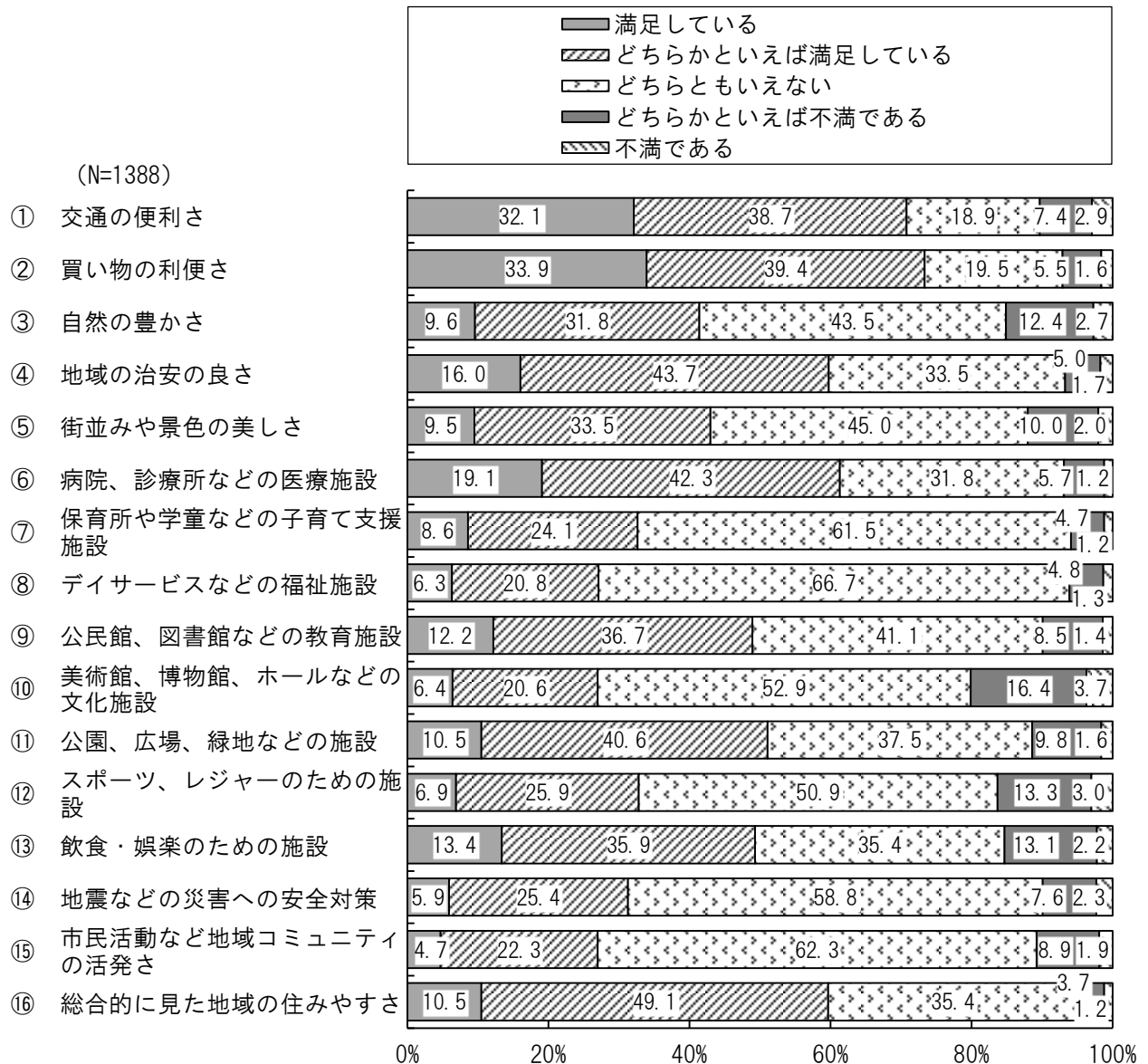
13 ふだんの生活に対する満足度

【Q6】あなたのふだんの生活に対する満足度について

次のそれぞれについてどの程度当てはまるかお答えください。(それぞれひとつずつ)

ふだんの生活に対する満足度では、「満足している」と「どちらかといえば満足している」をあわせた『満足している』は、“①交通の便利さ”、“②買い物の利便さ”、“④地域の治安の良さ”、“⑥病院、診療所などの医療施設”、“⑪公園、広場、緑地などの施設”で5割を超えている。

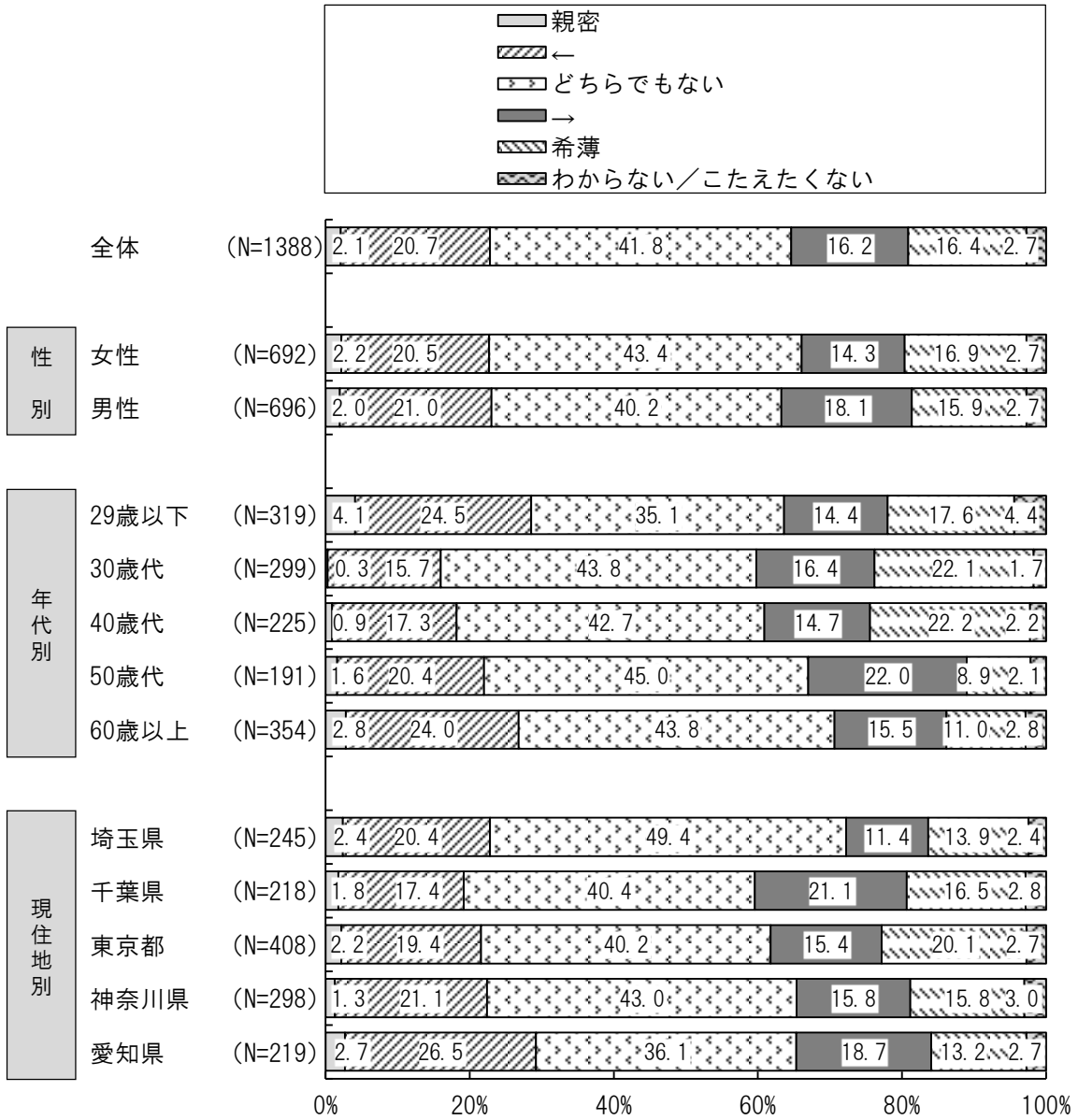
また、“⑯総合的に見た地域の住みやすさ”も59.6%と、5割を超えている。



14 理想の近所づきあいの程度

【Q6.1】理想の近所づきあいの程度はどのくらいですか。

理想の近所づきあいの程度は、「どちらでもない」が41.8%と最も多くなっている。  
 年代別では、「親密」は“29歳以下”で最も多く、「希薄」は“40歳代”で最も多くなっている。  
 現住地別では、「親密」は“愛知県”で最も多く、「希薄」は“東京都”で最も多くなっている。



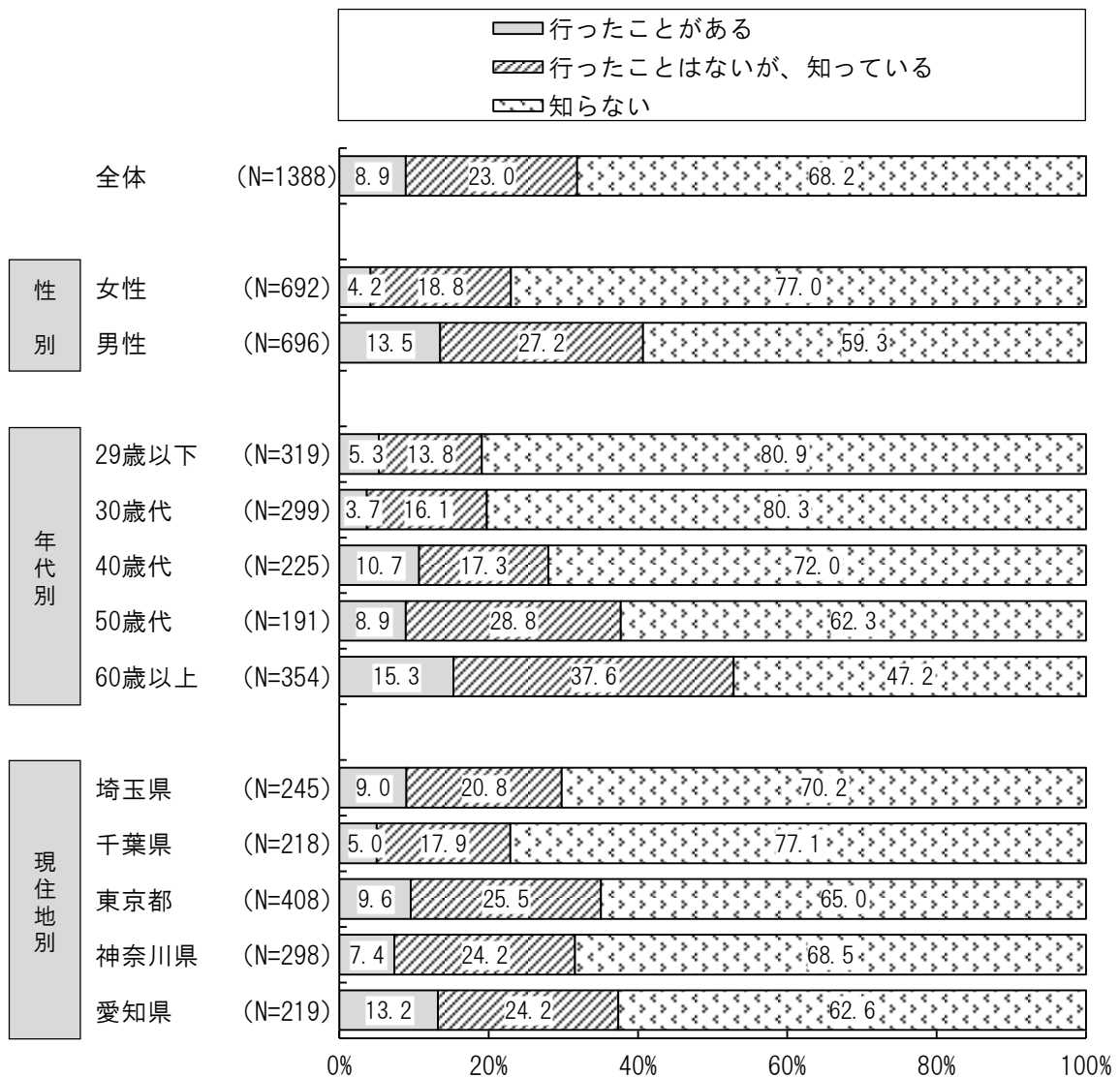
15 岡谷市の認知度

【Q7】長野県岡谷市についてあてはまるものをひとつお選びください。(ひとつだけ)

岡谷市の認知度は、「知らない」が68.2%と最も多く、「行ったことはないが、知っている」が23.0%、「行ったことがある」が8.9%となっている。

性別では、“女性”で「知らない」が77.0%と、“男性”と比べて17.7ポイント多くなっている。

年代別では、年代が上がるほど「行ったことはないが、知っている」割合が多くなる傾向にある。



【Q7】で「行ったことがある」、「行ったことはないが、知っている」と回答した方

**【Q8】あなたが、長野県岡谷市について知っていることをお書きください。ない場合は「わからない」とご記入ください。**

- かつては紡績、精密機械の都市。
- 日本のスイス、精密機械を作っている。
- 昔は繊維の街。今は精密機器の子会社が集積されている。
- 昔は時計など精密加工品。
- 精密工業が盛ん。
- 精密機器産業が盛ん。
- 精密機器メーカーが多くあり、自然環境も良い。近隣の諏訪にいったことがあるが、残念ながら人口が減少して、活力が後退していた印象がある。冬の気候が寒いのではないかと思う。
- 精密機器の町。
- 精密機器のメーカーが立地している。
- 精密機器が有名。
- 精密機器。
- 精密機械産業が盛ん。
- 精密機械工場が盛ん（2件）
- 精密機械工業がさかん。諏訪湖畔。
- 精密機械の町。
- 精密機械の工場が多い。
- 精密機械に強い。諏訪湖が近くに有る。
- 精密機械が有名。
- 精密機械（時計、カメラ）味噌の産地。
- 精密機械。諏訪湖。
- 精密機械。
- 精工舎。
- 精密部品の大工場がある。駅前の商業ビル内が寂しくなっていた。
- 時計産業。
- 時計などの精密機械が有名。
- 予防医療を推進している。
- 養蚕地で有名だったように思います。
- 養蚕と製糸工場の街。
- 養蚕が盛んだったのではないか。
- 養蚕、精密機械。
- 昔養蚕が盛んだった。
- 昔養蚕で栄えた。
- 昔は製糸業が盛んだった。一時期、義兄が仕事で赴任していたことがある。
- 昔の街道町、製糸場。
- 昔、製糸工場でたくさんの工女が働いていた。
- 製糸工場があったのではないか。
- 製糸工場があった、今は精密機械産業が盛ん。



- 製糸業、時計工業の町。
- 女工哀史や紡績。
- 女工哀史に出てくる養蚕の街であったこと。
- 絹の町。
- 世界遺産の富岡製糸工場がある。
- 中央本線沿いの都市である。
- 中央道のジャンクション。
- 中央道のインターチェンジ、ジャンクションがある。
- 中央道と長野道の分岐点で諏訪市に続くいい街です。
- 中央線の駅がある。中央高速道路が通っている。
- 中央線が通っている。
- 中央線。
- 中央高速のジャンクションがある。
- 高速道路のジャンクション。
- 高速のジャンクションがある。
- 岡谷ジャンクション（3件）
- ジャンクション。
- 交通の要所。
- 長野県の中央線での便が良い所。
- インターがあった気がする。寒い。
- 長野県中部の市。諏訪湖や諏訪大社などが近い。
- 長野県の諏訪湖の近くにある事。
- 地方都市。諏訪湖。
- 諏訪と松本の間くらいという印象。
- 松本と諏訪の間。
- 諏訪市のとなり、信州。
- 辰野、諏訪の近く。
- 上諏訪の隣に位置する。
- 場所だけ。
- 取り立てて特徴のない長野県南部の町。
- 実家から近い、諏訪湖の近くなど。
- 市立病院や湖畔病院がある。諏訪湖の北西岸。自分が生まれた隣町。
- 長野へ行った時に電車の駅乗り換えで知った。
- 諏訪湖畔の町。
- 諏訪湖畔・御柱祭。
- 諏訪湖近隣。
- 諏訪湖近くで精密機械工業が盛ん。
- 諏訪湖を見下ろす環境のいい場所。
- 諏訪湖の北西に位置し精密機械工業が盛ん。
- 諏訪湖の辺り。
- 諏訪湖の周辺。インターに近い。
- 諏訪湖の湖畔にあり、下諏訪神社が近くにある。
- 諏訪湖の近くで精密機器工業が盛ん。
- 諏訪湖の近くで産業都市。

- 諏訪湖の近く（10件）
- 諏訪湖のほとり。
- 諏訪湖のそば。昔、製糸業が盛んだったような。
- 諏訪湖のそば（3件）
- 諏訪湖に隣接する工業地帯。
- 諏訪湖に面した総合都市。
- 諏訪湖に接する工業都市。
- 諏訪湖、天竜川等外形的なこと以外は不詳。
- 諏訪湖、岡谷JCT、うなぎ。
- 諏訪湖（8件）
- 天竜川。
- 岡谷太鼓、諏訪湖、ソースかつ。
- 岡谷太鼓、諏訪湖。
- 太鼓祭りに参加した。
- 花火大会（3件）
- 自然豊か（7件）
- 工業地であるが田舎。
- 田舎（3件）
- 人がいない。
- 山あい。
- 山、畑が多い。
- のんびりして自然ゆたかなところ。
- 暑さ寒さが厳しい。
- 寒そう。
- すずしい。
- 鰻屋が多い。
- 鰻が有名。
- うなぎが有名だと思う。
- ウナギが有名。
- 魚がおいしい。
- 寒天。
- 果物がとれる。
- 岡谷工業。
- 岡谷工業。バレーボール。
- 高校バレーの全国大会出場常連の岡谷工業がある。
- 結構強い女子サッカーチームがある。
- 工業活動が盛ん。
- 葡萄の栽培が盛んでワイナリーがある。
- 東京志向。
- 大雪、或いは地震のニュースで名前を知ったくらい。
- 災害。
- 以前大きな地震があった地域。
- 雪が多い。高速で都心からも近い。

- 昔栄えて東急デパートもあったが、今はさびれている。でも地価だけは高い。岡谷駅前も昔イトーヨーカドーがあつて便利だったが、いまやラオカヤとしてさびれていて、魅力なし。
- 神渡。
- 城下町。
- 岡谷鋼機がある（2件）
- セイコーがある。空気がきれい。
- スカイラインミュージアムがある。
- かつて、銘仙の産地。
- オルゴール館。

17 岡谷市への移住の検討

【Q9】地方に移住するとした場合に長野県岡谷市への移住を検討しますか。(ひとつだけ)

岡谷市への移住の検討は、「特に関心はなく、検討するつもりはない」が78.2%と最も多く、次いで「今のところ関心はないが、検討してもよいと思う」が18.7%、「やや関心があり、検討してもよいと思う」が2.4%、「とても関心があり、検討しようと思う」が0.7%となっている。

年代別では、“29歳以下”で「とても関心があり、検討しようと思う」と「やや関心があり、検討してもよいと思う」、「今のところ関心はないが、検討してもよいと思う」をあわせた『検討』が26.6%と、他の年代と比べて最も多くなっている。

現住地別では、“愛知県”で『検討』が24.3%と、他の現住地と比べて最も多くなっている。

